

国際会議報告

第8回アジア色彩学会 in Bangkok 参加報告

Report on the 8th Asia Color Association Conference in Bangkok

奥田 紫乃
Shino Okuda

同志社女子大学
Doshisha Women's College of Liberal Arts

アジア色彩学会 (ACA) の概要

Asia Color Association Conference (ACA) は、アジア地域で色彩に関する研究・デザインに取り組んでいる若い人たちに、成果発表の場や交流の機会を提供することを目的として、2013年からスタートした大会である。ACAはAICがアジアで開催される年を除き、アジアの各都市で開催されている。

これまでのACA開催都市

第1回	ACA2013	タニヤブリ	タイ
第2回	ACA2014	台北	台湾
第3回	ACA2016	常熟	中国
第4回	ACA2018	チェンライ	タイ
第5回	ACA2019	名古屋	日本
第6回	ACA2021	(オンライン)	インドネシア
第7回	ACA2022	台北 (ハイブリッド)	台湾
第8回	ACA2024	バンコク	タイ

第8回となるACA2024は、11月13日から16日にタイの首都バンコクのチュラロンコーン大学で、チュラロンコーン大学理学部 画像・印刷技術学科、タイ色彩学会、ラジャマンガラ工科大学タニヤブリ校 カラーリサーチセンター、プリンス・ソクラー大学の共催により開催された。チュラロンコーン大学は、1917年に設立されたタイで最も古い大学であり、19学部を有している。ACA2024の発表会場は、MRT サムヤーン駅からほど近い理学部エリアにあった。タイ、日本、台湾、ニュージーランド、イギリスの計5カ国から計65名が参加し、うち日本人参加者数は、タイ人参加者数を上回る57%を占めていた。

ACA2024 バンコク大会での研究発表

2件の招待公演と2件の基調講演があった。研究発表初日には、溝上陽子先生(千葉大学)による基調講演「顔の肌の色知覚とその表情認知への寄与 (Facial color perception and its contribution to expression recognition.)」、翌日には、栗木一郎先生(埼玉大学)



大会長 Pichayada Katemake 先生のご挨拶



開会式で撮影された参加者集合写真



招待講演者の栗木先生

基調講演者の溝上先生



大会実行委員の先生方(受付にて)

による「人間の脳における色のカテゴリーとその表現 (Color category and its representation in human brain)」の招待講演があった。一連の研究成果から得られた知見をまとめてご講演いただいたため、大変理解しやすく貴重な機会となった。

今大会では、20件の口頭発表と19件のポスター発表があり、いずれのセッションでも活発な質疑応答があった。個人的には、天然藍染による布地の色の再現性に関する研究や、タイの伝統的絵画に使用されている顔料特性に関する研究がとても興味深く、タイの文化を感じ取ることができた。また、日本からも多くの学生が参加し、英語での発表にチャレンジしていた。ポスター会場では、他の研究を熱心に聞く学生も多く見られたことが印象的だった。

微笑みの国の「サバーイ」と「マイペンライ」

“微笑みの国”といわれるタイの人々は、笑顔で訪れた人々を歓迎し、温かくもてなすことで知られている。ACA2024でもタイの実行委員の先生方は、笑顔で私たちを温かく迎え入れてくれた。大学構内には、自然史博物館や画像技術博物館、地質学博物館があり、ウェルカムレセプション前に見学ツアーが企画された。また、大学構内でのウェルカムパーティ、ランチやコーヒブレイクでは、タイ料理や南国フルーツ、タイスイーツなどを堪能することができた。タイの人々は「サバーイ (心地よい、快適な)」と表現される居心地の良さを尊重し、「マイペンライ (大丈夫、仕方がない、気にしないで)」に象徴される相手への気遣いや寛容さ、他者への理解・共感を大切にしている。会期を通して、終始アットホームな雰囲気で大大会に参加できたのは、タイの実行委員の先生方による手厚い運営の賜であると強く感じた。

ACA2026 オークランド大会に向けて

今年は台北で AIC2025 が開催され、来年にはオークランドで ACA2026 が開催される。オークランドはニュージーランド北島にある最大都市であり、年間を通して温暖な気候で知られている。クロージングセレモニーでは、青い海とのどかな島々に囲まれた景色が紹介され、その美しさに魅了された。「シティ・オブ・セイルス (帆の街)」とも呼ばれるオークランドは、芸術・文化の発信地でもあるとのこと。アジア・パシフィックにおける色彩研究・デザインの発展と、さらなる学術交流が期待される。学生のみなさんにはぜひ ACA に参加して、学術的交流や文化的体験を通じて、国際交流を深めてほしい。



ポスター発表会場



博物館見学ツアー (自然史博物館)



ウェルカムレセプション



大会旗の引き継ぎ